



2026年9月号 庫裏補強工事第2弾 ブレイスの取り付け



★8月22日（日）、大工で防災士の横江恵納（えな）さんによる、ブレイスの取り付け作業を行いました。安泉寺の庫裏は私が二十歳のころには完成していましたから、築約60年近くを数えます。内部はその時の事情に応じて、ずいぶんリフォームを施しました。お茶所はフローリングにして建具を取り払い、大勢の方々がテーブルでお茶を飲んでいただけるようにしました。

◆しかし、各部屋はほとんどが襖と障子で仕切られているので、耐震性はきわめて低く、補強をすることが急務と思われます。今回は、南向きのサッシに飛散防止のフィルムを貼りました。第2弾はプレハブなどでお馴染みのブレイスという、たすき掛けの補強材を取り付ける作業です。皆さんに見て頂けるようにと、わざとサッシの枠に内側から取り付けることにしました。

◆横江さんは、金属の金具の代わりに、ヒノキ材を組み込む方法をとってくれました。材料費はうんと安くなります。

私たちが塗装を手伝って、写真のように、数時間で堅牢無比の素晴らしいブレイスが完成しました。◆いずれ数か所にこれを施し、次は柱に沿って、コンパネを打ち付け、さらに補強を試みる予定です。安泉寺が先陣を切って、実用本位の廉価な耐震補強対策を施します。皆様、是非ご覧ください！

